

## 第5回街づくり検討会を行いました。

平成31年2月27日（水）に第5回街づくり検討会を開催し、該当地区内に土地または建物の権利をお持ちの方16名（出席者25名）にご参加いただきました。

第5回検討会では、第4回検討会に引き続き、早稲田大学の卯月盛夫教授にご参加いただき、はじめに第4回検討会の内容をおさらいしました。その後、第4回検討会の内容をもとに、交通計画等について意見交換（ワークショップ）を行いました。



<第5回街づくり検討会の様子>

## 卯月教授考案の交通計画案をもとに、意見交換（ワークショップ）を行いました！

意見交換（ワークショップ）のテーマ

### 現在の自由が丘の交通の課題と将来の交通計画について

▼ 卯月教授考案の交通計画案

※検討案であり、決定したものではありません。

- A. 地区幹線道路** 15～20m  
  
 歩道と車道の分離  
 車道4車線（速度制限 40～50km/h）
- B. 生活道路Ⅰ** 10～15m  
  
 歩道と車道の分離  
 （歩道と車道の一体化も可能性あり）  
 車道2車線（速度制限 15～30km/h）
- B'. 駅前広場**  
  
 交通機能の処理はほぼ現状どおり
- C. 生活道路Ⅱ** 6～10m  
  
 歩道と車道の一体化  
 車の一方通行（速度制限 15～30km/h）
- D. 歩行者用道路** 4～6m  
  
 歩道のみ  
 現状をふまえて各街区に計画  
 （一部新設）



## 3つの班に分かれて行った意見交換(ワークショップ)の概要

意見交換(ワークショップ)の中でいただいたご意見の一部を抜粋してご紹介します。別紙「いただいたご意見等の概要」を同封しておりますので、あわせてご覧ください。

### 現在の交通の課題について

- ・ 駅前広場の入り口の交差点、学園通り、すすかけ通りは人と車が錯綜しており、非常に危険。
- ・ 駅前広場入り口の交差点やメイプル通りの沿道では、警察に届け出のない接触は日常茶飯事と聞いている。
- ・ 学園通りは車がスピードを落とさないで、危険。
- ・ すずかけ通りには、よく荷捌き車両が停まっている。信号がないため、歩行者が道路を横断して危険。
- ・ 日曜・祝日の歩行者天国の時間帯の自転車通行が危険だと思う。降りて通行することを促すために看板等を設置してもよいと思う。
- ・ 荷捌を円滑に行うことは、店舗運営上の重要課題である。荷捌きの時間を限定する等、商店街のルール作りができると良い。

### 将来の交通計画について

- ・ カトリア通りを相互通行にすれば、(すすかけ・カトリア・学園 通りに車を集中させ)メイプル通りに入る車の量を減らせるのではないかと。
- ・ バスルートは補助127号線のほか、他のルートも考えられる。いずれのルートにせよ、バスが通る道路は拡幅する必要がある。
- ・ バスやタクシー利用者のことを考えると、バスやタクシーが駅前広場に入ることは必須だと思う。そのため、地区内から完全に車を排除することは出来ないが、バスやタクシーをどのように入れるか考える必要がある。
- ・ フリンジパーク、集約駐車場のアイデアは有効と思うが、現実的には候補地がない。検討するなら、より広範囲で検討する必要があると思う。
- ・ バスやタクシー以外の一般車両の通行を、時間帯で制限してはどうか。
- ・ 車の交通量を考えて、それぞれの道の役割を明確にしてほしい。
- ・ 無電柱化をしたら道路が広く使えると思う。

### 次回検討会について

- 日時：3月25日(月)18時30分～20時30分
  - 場所：野村證券自由が丘支店 地下セミナーホール
- 詳細については、同封の『第6回検討会のご案内』をご確認ください。  
皆様のご参加お待ちしております。



～自由が丘駅前西及び北地区街づくり検討会に関する問い合わせは下記にお願いいたします～



【問合せ先】自由が丘駅前西及び北地区街づくり検討会事務局  
目黒区 街づくり推進部 地区整備課  
担 当：石井・藤倉 電話：03-5722-9430